



2014-15 年度 R I のテーマ「ロータリーに輝きを」
R I 会長 ゲイリー・C. K. ホアン (Light Up Rotary)

八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 工藤 武重 ●会長 榊 清蔵 ●幹事 伊藤 斉 ●コミュニケーション委員長 米内 安芸

ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/>

Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org/2014/>

第 1910 回例会記録《ゲストスピーチ例会》

2014 年 12 月 11 日 (木) 点鐘 12 : 30

レポート No. 1343

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか

第 1910 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告
《出席・親睦》
- ・ ゲストスピーチ



熊谷 S A A



《出席報告》桜田委員長

正会員数 43 名。本日の出席は免除
会員 5 名を含む 24 名。出席率
65%です。前々会の例会は、出席
率 76%でした。

《ゲスト》

八戸市相撲協会会長 川去 正明 様

《ビジター》

南グループガバナー補佐 村上 隆三 様
(八戸 RC)

《会長要件》榊会長



12 月 6 日 (土) の IM には沢山の方に参加していただきありがとうございました。講演のテーマは「自然死のすすめ…」という事で社会福祉法人老人ホーム「同和園」付属診療所所長の中村仁一さんという方が、内容的には暗い話を明るく、楽しくお話して下さいました。会場にはロータリアン以外の方も多数お出でになっていて、介護施設関係の方もだいぶ見えていました。やはり関連する事がお話の中にあっただけで沢山の方が参考にして医療とか介護に生かすのだらうと思いました。

今日は先程紹介しましたようにゲストの方にお話をさせていただきます。八戸市相撲協会会長の川去様をお招きしております。皆様のお手元の資料に新聞のコピーがありますが、私は相撲が好きなので取っておいたもので四年前の記事です。「息づくふるさと」という欄に 9 月 23 日にこの地方の相撲大会が開催された時の事が載っています。八戸角力相撲協会という別の団体が開催しているもので、稲荷町の市相撲場で開催されました。最近までは長者山で開催されていましたが、数えてみると私も 40 年位無欠席で行っています。今では青森県南小学生相撲大会も同時に開催されていて、小学生の方も沢山参加されています。男女関係なく女の子も廻しを付けて一緒に取ります。色々なクラブが活発に活動していて、

その中でも田子小学校の鳥井聖奈さんという子は全日本小学生女子相撲大会で 4 年生の部、5 年生の部、6 年生の部と 3 連覇しました。このようなすごい選手も出ています。八戸の角力の相撲大会には高校、大学で相撲を取った方が出ていて相撲通としては楽しみにしている大会です。もう一枚は「松林モトキ」という方の絵番付というもので、似顔絵の付いた番付です。今年の五月場所のものですが非常にユニークだったので一緒にお配りしました。川去会長さんからは小学生への相撲の指導の話をなどお話して頂きます。よろしくお祈りします。

《幹事報告》伊藤幹事



- ・ 新年互礼例会の出欠が回っています。
- ・ ガバナー事務所から地区補助金奨励学生募集の案内が届いています。
- ・ バギオ基金の案内と事業報告書が届いています。

《ニコニコボックス》平光委員長

八戸東 RC 北向幸吉様 :

しばらくぶりのメーカーキャップです。

榊会長 : 川去会長様今日はよろしくお祈りします。

伊藤幹事 : 川去様今日はよろしくお祈りします。

黒田会員 : シカゴでの RI 運営審査委員会に出席してきました。

鈴木会員 : IM の後、会長ありがとうございました。

平光会員 : 来週はいよいよクリスマス家族例会です。プレゼント交換用の景品の受付は始めています。当日でも結構ですが早く持ってきてくださる場合はホテルの松浦さんまでお祈りします。ワインと当日のニコニコもよろしくお祈りします。



《次年度理事役員挨拶》※役職は次年度です 桜田泰規青少年奉仕委員長兼副 SAA

青少年奉仕委員長を仰せつかりました。具体的にどのような活動をすればいいか確認できていませんが先輩方から教えて頂きながらやりたいと思いますので、よろしくお願いします。



《IM お礼》 村上隆三ガバナー補佐

先日の IM に南クラブさんから沢山お出で頂きありがとうございます。当日天気が悪く皆さんの出足がどうか、講師がたどり着くか朝からハラハラドキドキしていましたが新幹線が無事動いたという事でほっと胸をなでおろしました。もし来なかったらどうしようかとドタバタしましたが大過なく終わって良かったと思っています。一般の聴講者が 63 名お出でになり、ロータリオンの方にはご迷惑を掛けましたが、やった甲斐があったなと思いました。今回の IM は実行委員会も作らずホテルもグランドホテルではなくサンピアと初めてやる事で緊張しましたが、大過なく終わる事が出来ました。本当にありがとうございます。又、当クラブは来年 60 周年でございますのでその折もよろしくをお願いします。



《ゲストスピーチ》 八戸市相撲協会会長 川去正明様

相撲協会の川去と申します。十和田にたった一軒だけの珍しい苗字でしたが本家も戸沢に変わって今は消滅しています。相撲協会と聞いて大男を想像なさっていたと思いますが、ご覧の通りです。私は三本木農業高校出身です。中学校の先輩に相撲をやれば応援歌の練習をしなくてよいからと相撲道場に連れていかれました。自己紹介の時に立ち上がって自己紹介をしたのですが奥の方から「ちゃんと立って自己紹介しろ」と声が掛かり、その声が私を奮い上がらせたとも言いますか、今でも相撲を続けています。12、3 名ほど入った部員が卒業するときはたったの 2 名でした。当時三農が全盛期でしたが我々の頃になって少し下がり始めました。現在まで相撲に携わっていますがあの声がかかったら途中で辞めていたかもしれません。昭和 47 年に転勤で八戸に来ました。四、五年して仕事が落ち着いた頃に、長者学区に住んでいましたので廻しを 10 本もって長者小の校長先生に相撲部を作ってくれないかとお願いしました。校長先生が相撲に理解があり、相撲の好きな方だったので何とかスタートすることが出来ました。顧問の先生をどうすると言われ、校長先生にお願いしたり部員の勧誘など苦労はしましたが、いざ始めてからも父兄との接し方など色々な問題がありました。私は子供たちが悪い事をしてみんなの前では怒らないことに徹しました。その代り良い事をしたときはみんなの前で褒めました。徹底的に褒め上げる、褒めると大人も子供もちゃんとやるもんだなと思いました。仕事でも同じです。私はトラック関係の仕事をしていますが、ドライバーがミスをしたり事故を起こすことがあります。その時、管理者が頭ごなしに怒る訳です。それではだめなのです、誰だって事故を起こしたくて起こしてる訳ではないのです。夜寝ないで運転して荷物を降ろして大変なのだから、まずもって労をねぎらいなさ



い、それからどうしてこうなったのか聞きなさいと、この事は子供を教える中で学んだことです。八戸に来る前は十和田の高校で教えていました。転勤でこちらに来た時に先輩に挨拶に行ったら、あちこち相撲関係の皆さんに声を掛けて下さり歓迎会をしていただきました。先輩とは有り難いものだと思います。先ほど榊会長さんが説明していましたが私共は八戸市相撲協会と八戸地方角力協会と二つあります。角力協会は秋分の日のみですが八戸市相撲協会の方は日本相撲連盟や八戸の体協ともつながっております。この秋分の日のみは大正 15 年から始まって今年が第 89 回、来年は節目の 90 回大会です。これは全国で見てもどこにもないと思っておりますが、沖縄にもあるようなことは聞いております。大会の日には昔からの儀式で臼を腹の上に乗せて餅つきをします。その餅を土俵から撒きますが、この餅を食べると男性は力士のようによく、女性は肌の色艶が良くなって子供に恵まれると言われております。このような大会を続けながら小学校にもたまに顔を出しています。長者の子供たちと、もう 20 年以上になりますが松館の修光園に行き、相撲を取ったり、弓取りをしたり餅つきをしています。その施設の方からの寄付でりっぱな土俵を作ってください、今も大会を続けています。以前は各学校に相撲部がありました。ところが長者小にはなかったのです。ところが今は長者小をはじめ数校しかなくなりました。中学校にも相撲部を作ったのですが両方を見ることは出来ず作れませんでした。相撲を通していろいろな人と出会うことが出来ました。私は優秀だったので大学は 3 か月で終わりました。小、中学校の時は何をやっても 3 番を下る事はありませんでした。3 人しか居りませんでしたから・・・、母を亡くした関係でどうしても大学を辞めなければならぬと地元に戻り炭焼きを手伝いました。炭焼きを続けるにも頭が禿げる前に山が禿げてしまい続けることが出来ず今の会社に入りました。これも相撲の縁で、会社の社長は金沢の国体で個人優勝するような強い人ですが、私は何をやっても 3 に縁がありインターハイでも 3 位でした。ただ一回だけ埼玉の国体で団体戦の先鋒を務めた時、この時の監督が私のプロフィールを実際より小さく、軽く書いて出していました。監督が言うにはこうしておけば相手はそのつもりで来るからという事でしたが、身長 162 cm、体重 68 kg の私が決勝では 183 cm、130 kg の相手に勝つことが出来、優勝することが出来ました。小学校で指導を初めて三年位した頃に、やっと市内で優勝することが出来ました。この時、校長先生に全校朝会のように全員が集まる場所で賞状を渡して欲しいとお願いしました。勝った時にはみんなの前で渡してほしいとお願いしましたが、この時は父兄の方も大変喜んでくれました。私は相撲くらい単純なものはないと思います。相撲の土俵は競技する中で一番小さいのではないかと思います。455 cm しかありません、小学生もプロも同じ大きさの土俵です。相撲では息をついた人は負けと言われます。それくらい早い勝負です。それだけ集中力が大事です。相撲は忍耐力と集中力が大事だと思います。最近では相撲をやる人が少なくなっているから、これからどうやっていこうかと悩んでいる所です。最後になりますが、八戸地方角力協会の 90 回目の節目の大会には、皆様のご協力を仰ぎながら続けていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。